

11月 (霜月・霜見月) November

○メッセージ

最近は朝晩の冷え込みの厳しい日が増えて、寒さを実感することが多くなってきました。夜空は以前よりも澄んでいるような気がします。秋と冬の境界を過ぎると、本格的な冬がやってきます。長かった2学期も残すところ約1ヶ月。最後の1ヶ月を充実したものにすると同時に、日々の生活のそばに本があると嬉しいです。

○連絡

~~手元にある本は返却期限を過ぎていませんか？~~

貸出期間は一週間です。

心地よい図書館になるよう協力お願いします。

○11月の花言葉と誕生石

△11月の花言葉△

ササンカ:理想の恋

キク:私は愛する・高潔

△11月の誕生石△

トバーズ:友情・友愛・希望・潔白

ミステリー特集

ミステリーの魅力の一つは、謎解きや伏線に驚いたりして、読者を驚かしてくれることです。今回の図書館便りでは、おすすめの小説を6つ紹介します。本選びの参考にして下さい！

チーム・バチスタの栄光/海堂尊

平均術死率40%のバチスタ手術を30回近く連続して成功していた手術チームの手術で、3回連続で術死が起こった。原因が分からず、手術へ注目を集める少年への手術が近づいていることもあり、病院長に依頼されて窓際万年講師の田中が調査することに。術死は偶然起きたのか、医療事故なのか、意図的に起きたものなのか。7人からなる手術チームへの聞き取りを行った田中は、手術に立ち会うことになり…

シンデレラ・ティース/坂本司

主人公の叶咲子は19歳の大学2年生。小さい頃虫歯の治療で、痛い思いをして以来ずっと歯医者が苦手。そんな咲子さんが母親のすすめ(だまされて)歯医者の受付のバイトをすることになってしまい…この小説は歯医者にやってくる患者の悩みを歯科技工士の四谷くんを中心とした品川デンタルクリニックのメンバーで推理し、皆で治療していくという流れで進んでいきます。患者の謎を解く、ミステリー小説。

謎を解く!!



伏線に驚く

隠蔽捜査/今野敏

警察庁の官僚としてマスコミ対応を担当する主人公の竜崎は、息子に浪人してまで東大へ行くことを薦めたりするなど、エリート意識が高い人物である。そんな竜崎が警察全体への信頼を揺るがしかねない事件と、家族の不祥事を知って悩むことなり…堅物で自分の意思を貫く竜崎の行動は変わらないのに、事件や家族に向かう姿を読者が知るうちに、彼への印象が変わっていきます。読後感が爽やかなのでおすすめです。

容疑者Xの献身/東野圭吾

“人に解けない問題を作ると、その問題を解くとでは、どちらが難しいか。ただし、解答は必ず存在するーー”愛する人とその子どもを守るために、天才数学学者である石神が仕掛けた完全犯罪のトリックに、石神の旧友でかつ天才物理学者の湯川が挑む。映画化もされて好評だった作品です。ガリレオシリーズの続編の最新刊、長編の『聖女の救済』と短編集の『ガリレオの苦悩』も新しく図書館に入りました。

陽気なギャングの日常と襲撃/伊坂幸太郎

人の嘘を見抜ける「成瀬」、演説の達人「響野」、正確な体内時計を持つ「雪子」、天才スリラー「久遠」。四人組の銀行強盗の活躍を描いた『陽気なギャングが地球を回す』の続編です。物語は、4人の日常から始まり、銀行強盗、新たな事件へと進んでいきます。「陽気なギャング～」シリーズの特徴は、テンポの良さと伏線がいたるところに張られている所です。本作品では、スリリングな展開も加わっており、前作以上に面白いです。

氷菓/米澤穂信

「省エネ」がモットーの高校生折木奉太郎は、卒業生である姉のすすめで、3年間部員0人で廃部寸前の古典部に入ることに。そんな古典部には、幼馴染の福部里志や同級生の千反田えるなどのメンバーを加えて、久々に活動を始めることになったものの、先輩がおらず部の活動内容など分からぬことばかり。そんな高校生生活における謎を、折木を中心とした部員が解いていきます。本作のタイトル「氷菓」が重要なキーワード！